

平成26年度第6回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録

日 時：平成26年12月22日（月）午後6時30分

場 所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 8名

赤間靖夫、新井一成、岩瀬絹代、塚原晴美、戸村正房、深瀬欣之助
埜瀬晴美、原田歩

欠席 金岩勇夫

参与 0人

傍聴 1人

1 開会

事務局<寺尾委員長の急逝について、会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、
会議録の摘録公表、摘録の確認、写真撮影を説明。傍聴の有無の確認。
配布資料の確認>

2 部会長あいさつ

戸村部会長<あいさつ>

3 議題

(1) 課題解決に向けた取組みの方向性について（資料1～5）

●防災手帳について

戸村部会長 参考資料1の前の議事録に基づき、議論を進めていきたいと思
います。まず、防災手帳について、前回までの部会や第2回全体会議で出した意見
を踏まえて議論していきたいと思ます。防災手帳のねらいは、事前に家族で
話し合うことだと思ますが、市がつくっている「備える。かわさき」とどう
差別化するかということもあるのではないのでしょうか。

原田委員 自分がつくった案は他市の例や「備える。かわさき」を踏まえ、家族
が話し合い、書き込んで作りあげることに重点を置いて作成しました。

先日の長野県の地震の時に、現地に知り合いがいたので、代わりに災害用
伝言ダイヤルに登録しようとしたのですが、指定エリア以外ではできませんでし
た。やってみないとわからないことがあります。災害用伝言ダイヤルは指定日

に試せるので、皆さんも試してみてもいいでしょうか。

戸村部会長 帰宅困難者のトライアルの時に試してみました。皆さんも試してみてもいいでしょうか。

新井委員 手帳は、コンパクトで見やすく、機能しやすいことが必要ではないでしょうか。

原田委員 手帳サイズや小学校などの連絡帳の大きさがいいと思います。

新井委員 記載項目については、何が重要かという優先順位を決めて表現した方がいいと思います。

赤間委員 名刺ホルダーの大きさで、手帳式のものではないでしょうか。常にぶら下げられるようにすると思います。

深瀬委員 自分の戦災の時の経験から、持ち出しものは事前につくって置いておかないといざという時に持ち出せないと思います。

原田委員 川崎市はマイバックを配っていますが、その代わりに緊急時に持ち出せるリュックサックのようなものを配ってはどうでしょうか。

埜瀬委員 うちでは持ち出すものは防災ずきんといっしょに置いてあります。

原田委員 自分の作った案は家族会議を実施するための資料という位置づけです。

深瀬委員 私は、災害にあったら、まずはどこでもいいので安全なところに行き、一段落したら指定の避難所に行くということを町会の皆さんに話しています。戦災の時には指定されたところには行かれませんでした。

岩瀬委員 家族防災会議を開くことが一番重要だと思います。また、消防士さんから持ち出しものは車に置いておくといいと聞きました。

とむらぶかいちょう こじんじょうほう けいさい てちょう お としき もんだい
戸村部会長 個人情報に掲載されているので手帳を落とした時の問題があります。

ほらだいいん おとな てちょう けいたいでんわ こじんじょうほう けいさい けいたい
原田委員 大人は手帳や携帯電話など個人情報の掲載しているものを携帯して
いるので、落とすリスクをあまり心配しすぎなくてもいいのでは。

とむらぶかいちょう ぜんたいかいぎ がいこくじんしみん たいおう いけん で
戸村部会長 全体会議で外国人市民にも対応してほしいという意見が出ていま
した。それでは事務局で名刺サイズに編集してもらい、次回、また検討した
いと思ひます。

●防災マップについて

つぎ ぼうさいまっぷ ぎろん おも げんざい ぼうさいまっぷ ちいき
次に、防災マップについて議論したいと思ひます。現在の防災マップは地域
ごとではなく情報量も多いことからわかりにくい面があります。

ほらだいいん ひがしおおしましやうがっこうく へいせい ねん ちいきしんこうか やくいんなど
原田委員 東大島小学校区では、平成8年に地域振興課といろいろな役員等が
いっしょにある ひがしおおしま まっぷ らみねーと
一緒にまち歩きして、「東大島あんしんマップ」をつくり、ラミネートしたも
のを全世帯に配りました。

とむらぶかいちょう とくく おも ちいき あんぜんまっぷ まにゅある
戸村部会長 よい取り組みだと思ひます。地域の安全マップづくりマニュアルを
作ることもいいのではないのでしょうか。

あらいいいん ちいき ぼうさいいしき たか ちょうかい ぼうさいぶ など はなし
新井委員 地域で防災意識を高めるために、町会の防災部等に話をすることが
必要になると思ひます。

とむらぶかいちょう ひがしおおしま まっぷ れい じかいいこう けんとう おも
戸村部会長 東大島あんしんマップを例に、次回以降、検討していきたくと思ひ
ます。

●自主防災組織について

つぎ じしゅぼうさいそしき けんとう おも
次に、自主防災組織について検討していきたくと思ひます。まず、
ききかんりたんとう せつめい
危機管理担当から説明してもらひます。

ききかんりたんとう しりょう せつめい
危機管理担当 <資料2について説明>

とむらぶかいちょう ぼうさいくんれん ほじょきん しんせいつ
戸村部会長 防災訓練の補助金の申請率はどれくらいですか。

ききかんりたんとう 20名以上の参加者が前提となっていますが、20名以上の訓練
危機管理担当 場合場合はほとんどの団体が申請していると思います。

とむらぶかいちょう 自主防災組織はいざという時に機能するのでしょうか。

ききかんりたんとう ねっしん そしき じゅうぶん とりくみ すす そしき だんたい
危機管理担当 熱心な組織と十分に取組が進んでいない組織あり、団体による
と思います。

はらだいいん じぶん ちょうないかい やくいん とき そしき げんざい うご
原田委員 自分が町内会の役員だった時は組織をつくりましたが、現在は動い
ていません。熱心な人がいれば自主防災組織はできると思います。

ききかんりたんとう にんい そしき ぎょうせいしゅどう た あ むずか じょうきょう
危機管理担当 任意の組織なので、行政主導で立ち上げるのは難しい状況で
す。

つかはらいいん しょうがっこう ちゅうがっこうくたんい がっこう ひなんじょうんえい たんとう ちょうないかい き
塚原委員 小学校や中学校区単位で、学校の避難所運営を担当する町内会が決
まっていると思います。

はらだいいん ちゅうがっこうくたんい おお おも
原田委員 中学校区単位では大きすぎると思います。

いわせいいん げんざい しょうがっこうくたんい おも
岩瀬委員 現在は小学校区単位になっていると思います。

あらいいいん ねんまえ つなみひなんくんれん おお ほう さんか げんざい
新井委員 2～3年前は津波避難訓練に多くの方が参加していましたが、現在の
訓練の参加人数は減っていると感じます。何回もやって意識を維持していく必要
があるのではないのでしょうか。区民会議で防災訓練を促すことができないで
しょうか。

ふかせいいん がっこう ひなんじょうんえい まに ゆ ある ぎょうせい ねが き
深瀬委員 学校の避難所運営マニュアルはあって、行政からお願いが来ていま
すが、町内会が動かない場合があります。

はらだいいん がっこう ひなんじょうんえい そしき かいぎ ねん かい
原田委員 学校の避難所運営組織の会議を年1回でもやっていけばいいのでは
ないのでしょうか。

つかはらいいん
塚原委員 すでにやっています。

とむらぶかいちょう じしゅぼうさいそしき ちょうかい れんけい すいしん あん
戸村部会長 自主防災組織については、町会と連携して推進する案をつくら
ということですね。

● 公園環境の整備について

つぎ こうえんかんきょう せいび ぎろん おも こ ゆめ
次に、公園環境の整備について議論していきたいと思います。子ども夢
パークの川崎区版を提言する、公園に防災機能を普及させる、公園の改善、公園
利用マニュアル等があるかと思っています。

あかまいいん こうえんほう こ あそ きせい おも
赤間委員 公園法によって子どもの遊びが規制されていると思います。

とむらぶかいちょう あそ きせい ゆめぼーく ひつよう おも
戸村部会長 遊びが規制されていない夢パークのようなものが必要だと思いま
す。区内の公園につくる場所はあるのではないのでしょうか。

はらだいいん うみかぜ もり きんしじこう
原田委員 海風の森は禁止事項をつくっていません。
ふじみこうえん りにゆーあるとき じもと きき き
富士見公園をリニューアルする時に、地元からくすの木を切ってほしいとい
う意見が出ました。このように地元からの意見で禁止事項が多くなっているの
ではないのでしょうか。

とむらぶかいちょう たく とりくみ せつめい ねが
戸村部会長 他区の取組があるようなので、説明をお願いします。

じむきょく しりょう せつめい
事務局 <資料3について説明>

あらいいん みやまえく れい ゆめぼーく てんかい
新井委員 宮前区の例は夢パークを展開したものでですか。

じむきょく とく かんれん
事務局 特に関連しているわけではありません。

あらいいん しゅし おな おも ふじみこうえん
新井委員 主旨は同じだと思っています。富士見公園でもできるのではないでしょ
か。管理はしないとイケないと思います。

いわせいいん きょう ふじみこうえん さと み い
岩瀬委員 今日、富士見公園のはぐくみの里を見に行きました。このようなとこ
ろを有効に活用してはどうでしょうか。
ぼーるあそ きんし ぼーるあそ ぜんぶだめ
ボール遊びを禁止しているところでもボール遊びが全部ダメということ
ではないようです。

また、楽しい遊具ができるといいと思います。

戸村部会長 それでは、プレーパークや夢パークのような子どもが遊べる公園の実現に向けて検討していきたいと思います。

●交通安全について

最後に、交通安全について、マナーの指導や盗難対策について検討していきたいと思います。自転車事故は交差点が多いということなので、反射鏡が有効ではないでしょうか。

岩瀬委員 スタントマンを使った自転車安全教室（スクアードストレイト）がやれるといいのではないのでしょうか。

深瀬委員 警察が主催で半年に1回ぐらいやっています。

事務局 川崎区では年3回開催しました。＜資料4について説明＞

戸村部会長 自転車事故が減っていないのはなぜですか。一般的には人と車の事故ですが、我々が取り扱うのは人と自転車の関係だと思えます。マナーについてはこれだけやっているのに新鮮味がないと思えますがどうでしょうか。

原田委員 若いお母さんたちは自転車に子どもを乗せているのに信号で止まらない等、マナーがよくないと思えます。

赤間委員 大型車との関係や交差点が事故の原因だと思えます。

新井委員 交通安全教室は学校や子ども会で既にやっています。エコについては、エコ運転のステッカーを貼っていますが、交通安全についても、安全運転のステッカーを付けてもらい、意識付けを図るといった取り組みが必要ではないでしょうか。

戸村部会長 有効かと思えます。盗難についてもステッカーをつくることで意識付けができるのではないのでしょうか。

原田委員 川崎区内は40%が自転車で関わる事故となっています。自転車事故防止についてのジャケットをつくって、町内会の人たちに配って着てもらってはどうかでしょうか。

●まとめ

戸村部会長 防災手帳については手帳サイズにして検討してみる、マップは各町会で作るようなマップを検討する、自主防災組織については町会と連携して促進する、子どもの遊び場づくりはプレーパークの実現や規制ボードではなく利用マップにする、交通安全はステッカーの作成などがあるのではないのでしょうか。

次回、整理しますが、方向性としてはこのようなことで進めていきたいと思っております。

(2) 平成26年度区民会議フォーラム(案)について

戸村部会長 区民会議フォーラムについて事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料6について説明>

(3) 審議スケジュールについて

戸村部会長 審議スケジュールについて事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料7、参考資料2について説明>

4 その他

朴委員 <教育会議の講習会(スマートフォンアプリLINEについて)についての報告等>

午後8時30分閉会

(以上)

